

早くも、今年も半年がたちましたね。夏休みの計画はいかがですか?センターは夏休みも獨協大学の閉室期間以外は通常 度通りスタッフがおりますので、電話相談をどうぞご利用ください。

そういえば、夏休み中のご飯作り、皆さんはどうしていますか?いつもは給食やお弁当ですが、夏休みは三食あるのでご飯メニューのアイデアがワンパターンになりがちです。

時々、お友達同士でランチをしたり、家で「簡単・おいしい」で検索したメニューを試したりしています。

子どもと一緒に作るのも楽しいかも♪と思う今日この頃です。

夏休み ~親子で天体観測~

夏休みならではの自然観測に星空を眺めるのもよいかもしれません。これから楽しめる天体観測を調べてみました。

7月28日: 皆既月食

2018 年の満月のなかでも一番小さく、月がかけ始めてから完全に消えるまで、空の高い位置で起こるため日本全国どこからでもみられる可能性が高いです。

7月31日: 火星大接近

火星と地球が約 5760 万 km まで近づく大接近になります。

肉眼では、火星が星座の中を動いていく様子や夏に向けどんどん明るくなる様子が楽しめます。

8月13日:ペルヤウス座流星群

21 時頃から出現し始め、1 時間に 2、30 個ほどの流星が見られそうです。

<流星・流星群とはどんな現象なのでしょうか?>

流星とは…宇宙にあるちりが、地球の大気中に突入すると、摩擦で高温になって光る現象で、流れ星と呼ばれます。

流星群とは…彗星が太陽に近づくと、彗星が氷の粒や砂などを宇宙に放出し、大量のちりを残していきます。そのちりの帯の

中に地球が接近することによって、大量の流星が地球に ふりそそいでくる現象を流星群といいます。

流星群のなかでも、三大流星群に、しぶんぎ座流星群、ベルセウス座流星群、ふたご座流星群があります。

流れ星は都会の夜空にはなかなか見れないかもしれませんが、お出かけに行った先で機会があったら、ぜひ、お楽しみくださいね。

草加市共催講座 -ペアレント・プログラム-

草加市との共催講座、楽しい親子関係作りプログラムを開催中です。

「できているところ」「努力しているところ」「困ったところ」を子どもや、親に焦点をあてておこなっています。

子育てや家事などで忙しい日々の中ご参加いただいています。

少人数でおこなっている講座ですが、なるべく参加者が講師を身近な人として感じてもらえたら嬉しく思います。

講座中は、参加者の方からの気づきから、たくさんのことを学ぶ機会も頂いていると感じています。









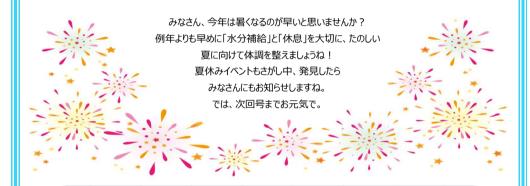








次回号をお楽しみに



♪獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンターからのお知らせ♪

専門相談のお知らせ

2018 年 7月 11日 (水) 14 時半~16 時半 作田 亮一先生 (獨協医科大学埼玉医療センター子どものこころ診療センター)

2018 年 7月 17日 (火) 13 時~16 時 布柴 靖枝先生 (文教大学、臨床心理士)

2018年 7月 26日 (木) 13 時~15 時 川原 祐介弁護士 (獨協大学地域と子ども法律事務所)

2018 年 7月 27日(金) 10 時~13 時 林 恵津子先生(埼玉県立大学教授、臨床発達心理士)

※ すでに定員一杯でキャンセル待ちとなる場合があります。お問い合わせください。

お問い合わせ・投稿はこちらまで・ス・ビキリー・ドル・サービフセン・クー

獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンター

〒340-0041 埼玉県草加市松原1-1-10 TEL.048-946-1781 FAX.048-946-1782 E-Mail: kodomolc@dokkyo.ac.jp

子どもに関する相談(無料 月~金 9時~17時) 048-946-1771 ※祝祭日はお休み